

当初設計

2026年度



三吉東深津線歩道橋

福山市明神町一丁目地内

横断歩道橋撤去工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=8.6m 横断歩道橋撤去工 N=1橋 高欄工 一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、横断歩道橋撤去工事（三吉東深津線歩道橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 施工時期・時間の制限

- ・施工内容：横断歩道橋撤去
- ・時間：22：00～5：00（作業可能時間）
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：西日本旅客鉄道株式会社
西日本貨物鉄道株式会社
- ・協議内容：線路近接工事に関する協議

第3節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 鋼部材の既設塗料に含まれる物質

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には下表に示す物質が含有していることが事前調査で判明している。

物質名	：含有量
鉛	：272000mg/kg
六価クロム	：検出せず
P C B	：0.34mg/kg

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 保安要員

- ・設置にあたり、関係機関との協議を行い危険防止に努めること。
- ・本工事における保安要員の実施伝票は原本を提出すること。
- ・本工事において保安要員の積上げ人数は、保安要員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による保安要員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第7節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
エ (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第8節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：横断歩道橋撤去に関する仮設足場

第9節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・ 廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・ 廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・ 運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・ 各処分場の現地確認写真
- ・ 建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・ マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・ 収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第10節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・ 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・ 実施伝票は原本を提出すること。

第11節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
(マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。)

第12節 特別管理産業廃棄物（既設塗料の剥離やかき落とし作業で発生する廃棄物）PCB含有量基準値以下且つ鉛溶出量または六価クロム溶出量基準値超え

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に定められた基準を超えた有害物質（鉛、六価クロム）が含まれているため、塗替塗装の剥離やかき落とし作業で発生する既設塗料の廃棄物（以下、塗料廃棄物）を処分する際には特別管理産業廃棄物となる。
 - ・特別管理産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
 - ・塗料廃棄物は鋼製のドラム缶またはペール管に密閉して保管し、速やかに処分するものとする。また、使用した作業服等の保護具も同様に保管して処分するものとする。なお、本工事における作業服等の防護具の購入・処分の積上げ数量は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な数量を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による防護具の購入・処分の積上げ数量の増加に対する変更は行わない。
 - ・塗料廃棄物の処理に要する費用（運搬費を含む処理費）は、廃棄物処理法に基づき環境大臣が認可、または都道府県知事等が許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と処理費の合計が最も経済的になる下記住所の施設を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、塗料廃棄物の処理に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
 - ・受入施設住所：福山市箕沖町107-5
 - ・受入施設が求める各成分の溶出試験について次のとおり実施している。
- | 物質名 | 溶出量 |
|--------------|----------|
| 鉛又はその化合物 | : 19mg/L |
| 六価クロム | : 検出せず |
| カドミウム又はその化合物 | : 検出せず |
| ひ素又はその化合物 | : 検出せず |
| 水銀又はその化合物 | : 検出せず |
| アルキル水銀化合物 | : 検出せず |
| セレン又はその化合物 | : 検出せず |
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第13節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 横断歩道橋処分

- ・横断歩道橋の処分においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
 - ・横断歩道橋処分に伴い発生する費用（輸送費、現場取卸費、受入費）については、計量伝票の数量をもとに設計変更の対象とする。
 - ・受入単価について、受入時期により単価変動があるため、受入単価の変更を行う。受入単価に伴う条件の変更は行わない。
- 受入単価条件：塗膜が付いた状態で搬入（塗膜除去作業は見込んでいない）

第1節 工事管理者の配置

- ・線路近接工事に必要な技術者として、（一社）日本鉄道施設協会が認定した新幹線部門の工事管理者の資格を有し、JR西日本実務検定（新幹線）に合格し、西日本旅客鉄道株（岡山支社）の特情教育を受講しているものを配置すること。
- ・本工事における保安要員の実施伝票は原本を提出すること。
- ・線路近接作業に先駆けて覚書（標準）及び事故防止施工計画書等の作成及び打合せを行うこと。

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-08.06.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 08 鋼橋架設工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
横断歩道橋撤去工 夜間施工	1	式			Y1E011211 レベル3 F=0.5
撤去 【取外し部材規格】		式			Y1E01121104 レベル4
階段撤去工 高所作業車使用	1	部材			V1001 00 単第0 -0001 表
階段撤去工	2	部材			V0001 00 単第0 -0002 表
支柱撤去工	2	基			V0002 00 単第0 -0003 表
階段下踊場撤去工	1	部材			V0003 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	3	日			KR006001 00
塗膜除去工	1	式			Y1E011212 レベル3
塗膜除去		m2			Y1E01121201 レベル4
塗替塗装 清掃・水洗い	0.3	m2			SDT00029 00 単第0 -0005 表
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 横断歩道橋 時間的制約無	0.3	m2			F0000000003 00
廃材の回収・積込 時間的制約無	0.3	m2			F0000000004 00
塗膜剥離剤 中性型水系剥離剤ECO STRIPPER相当品	0.2	kg			F0000000005 00
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)	0.01	t			SPK25040411 00 単第0 -0006 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	0.01	t			SPK25040412 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
塗膜くず処分費	1	式			#0041 F000000006 00
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
横断歩道橋運搬処分 【発生材種類】	1	式			Y1E01121603 レベル4
輸送費 横断歩道橋 運搬距離 10 km	7.5	t			V3070027 00 単第0 -0008 表
現場取卸	7.5	t			SPK25040151 00 単第0 -0009 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
撤去歩道橋受入費 塗装未処理	7.5	t			F000000001 00
橋梁付属物工	1	式			Y1E0306 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支柱埋戻し					Y1E010601 レベル3
	1	式			
支柱埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01060103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	0.5	m3			単第0 -0010 表
再生クラッシュラン 40~0mm					T0247 00
	0.6	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK25040157 00
	0.02	m3			単第0 -0011 表
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1E01120602 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	0.8	m			単第0 -0012 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】					Y1E01120603 レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等有り 舗装版厚4cmを超え10cm以下	0.4	m2			SPK25040306 00 単第0 -0013 表
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	0.02	m3			SPK25040155 00 単第0 -0014 表
殻処分 【殻種別】		式			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	0.05	t			T9006 00
コンクリート取壊し運搬処理 【構造物区分,工法区分】		式			Y1E01120614レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0015 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.02	m3			SDT00031 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	2	m3			SPK25040155 00 単第0 -0017 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	4	t			T9005 00
地覆工	1	式			Y1E030604 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	0.1	m3			SPK25040015 00 単第0 -0018 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01060111レベル4
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離3.5km以下(2.5km超)	0.1	m3			SPK25040002 00 単第0 -0019 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費					#0041
	0.1	m3			F0000000020 00
場所打地覆 【形状寸法】					Y1E03060401レベル4
		式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0020 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0021 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.01	t			SS000099 00 単第0 -0022 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	10	孔			SPK25040114 00 単第0 -0023 表
鉄板設置工	1	式			V0005 00 単第0 -0024 表
橋梁用高欄工	1	式			Y1E030606 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用高欄 【材質,作業区分,高欄形式】		式			Y1E03060601 レベル4
高欄設置工 橋梁歩行用高欄 AKG-T11-20	1	式			V0007 00 単第0 -0026 表
高欄移設工	1	式			V0008 00 単第0 -0027 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
防護施設工	1	式			Y1E011516 レベル3
仮囲い 【作業区分,基礎形式,高さ】		m			Y1E01151602 レベル4
侵入防止柵撤去・復旧工	1	式			V0004 00 単第0 -0028 表
フェンス撤去	4	m			V0009 00 単第0 -0029 表
仮設工	1	式			Y1E011518 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
環境対策資材等					Y1E01151801 レベル4
鉛等対応環境衛生保護具		基			V0011 00
足場	1	式			単第0 -0031 表
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場 安全ネット設置		式			Y1E01151802 レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場 安全ネット設置	20	掛m2			S0380 00
交通管理工					単第0 -0032 表
交通誘導警備員(夜間)	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員B		人			Y1E01152101 レベル4 F=0.5
設計労務単価の補正割増し(1.5)	9	人			R0369 00
工事管理者 夜間					F000000021 00
交通誘導警備員	3	人			Y1E01152101 レベル4
		人			

本工事費 内訳表

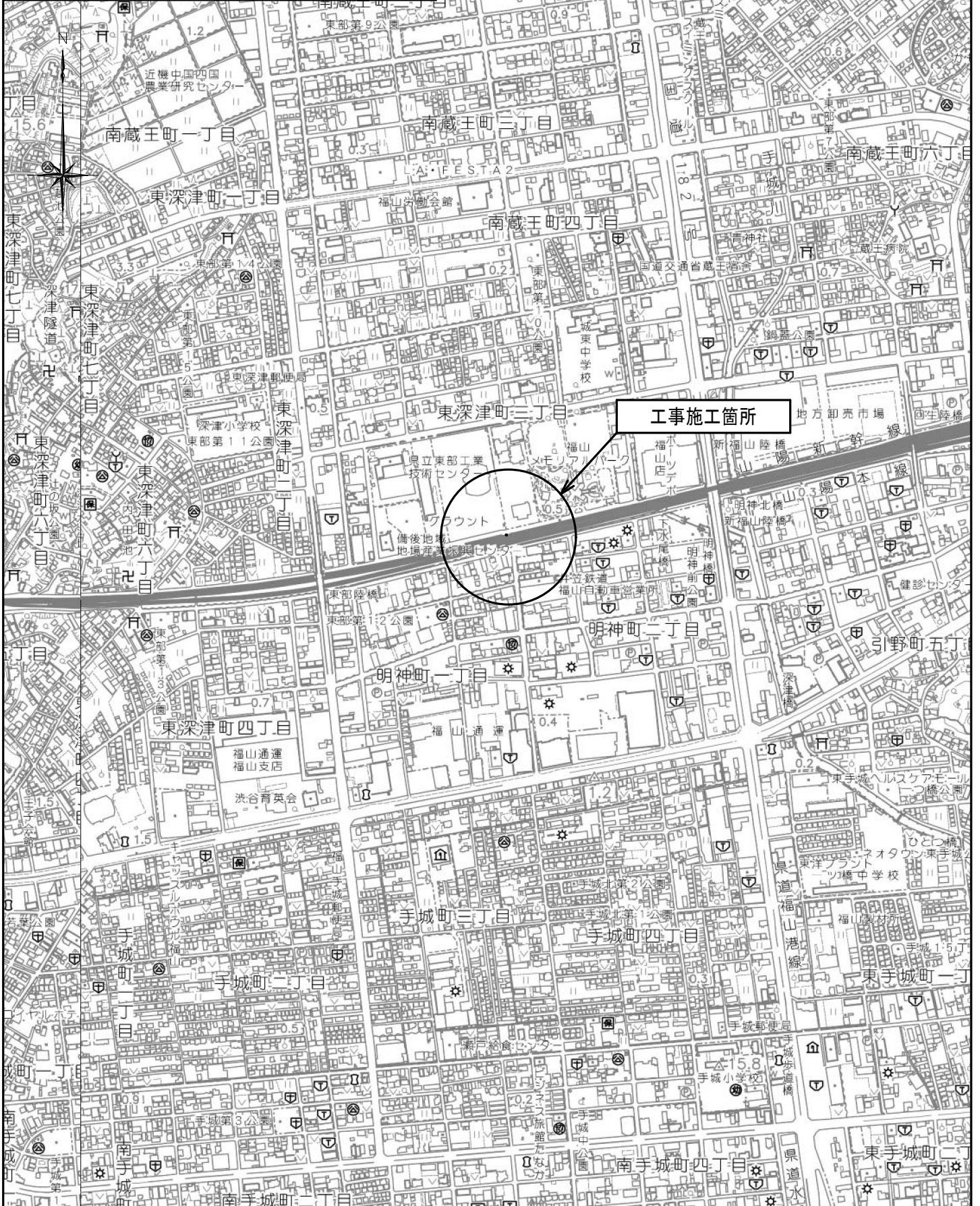
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	16	人			
工事管理者 昼間					F000000022 00
	1	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
安全費					Z0009
安全費					YZZ09 レベル2
	1	式			
安全費					YZZ09001 レベル3
	1	式			
呼吸用保護具等費用					YZZ09001002 レベル4
		式			
鉛等対応呼吸用保護具					V0010 00
	1	式			単第0 -0033 表
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

図面番号	1 / 11	縮尺	S=1:10,000
工種	横断歩道橋撤去工事		
種別	位置図	番号	/
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福山市			

令和8年
国補



図面番号	2 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	一般図	番号	
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

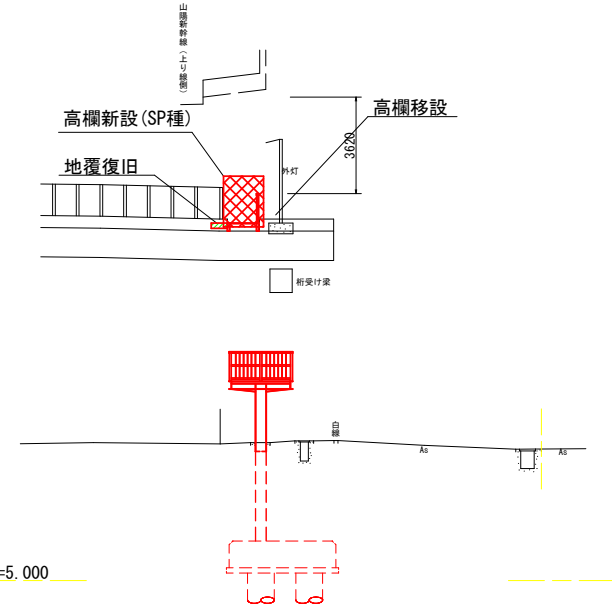
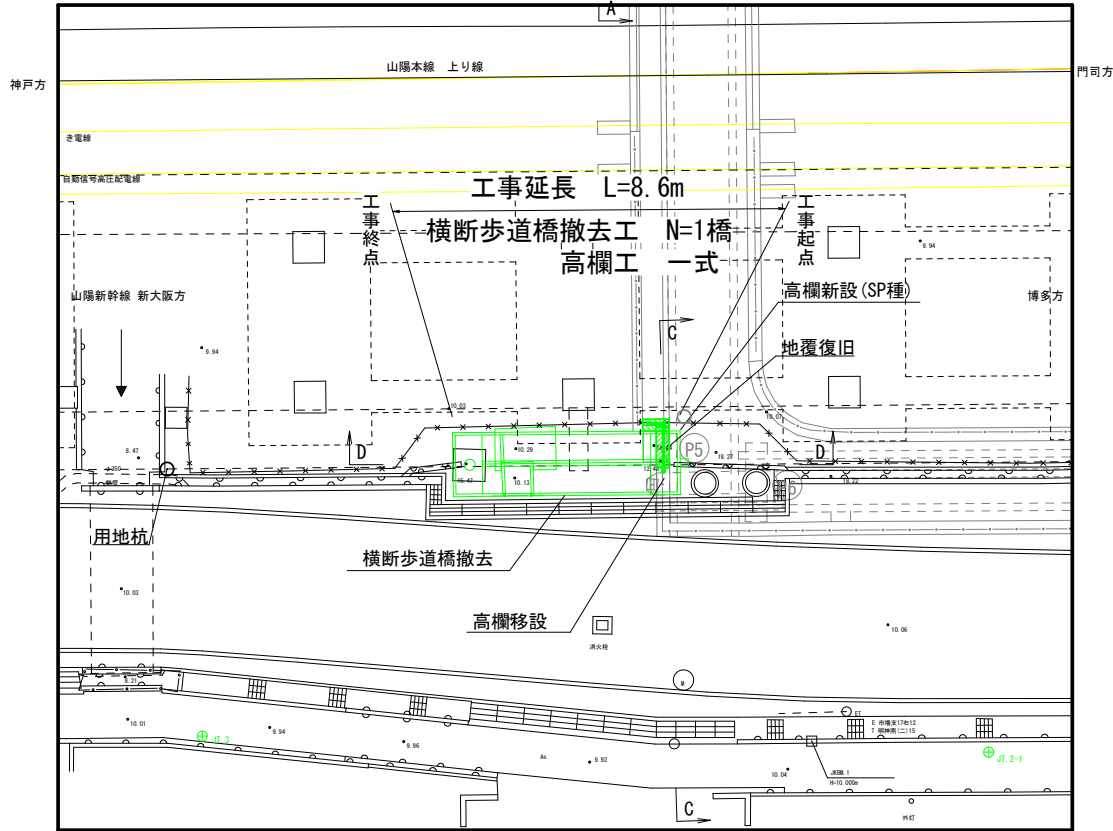
令和8年度
国補

一 般 図

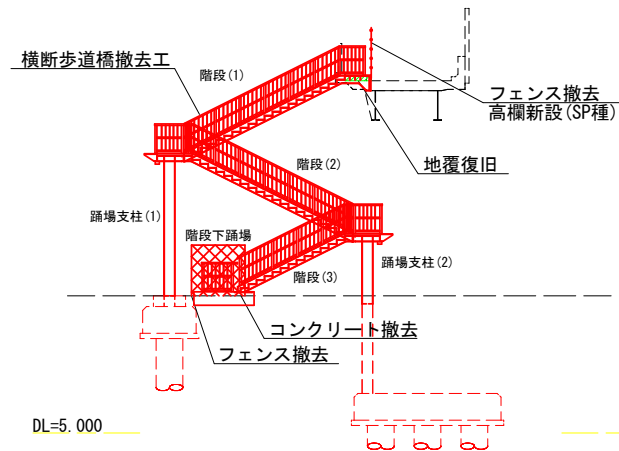
(三吉東深津線歩道橋)

断面図 S=1/200
C - C
上り線 (階段)
GH=9.925
FH=

平面図 S=1/200



側面図 S=1/200
D - D



三吉東深津線歩道橋
吊り上げ総重量 (既設)

名 称	重量 (t)
階段 (1)	1.85
階段 (2)	1.70
階段 (3)	1.18
踏場支柱 (1)	1.32
踏場支柱 (2)	1.04
階段下踏場	0.39
合 計	7.48

※基礎については想定のため施工時に確認すること。

図面番号	3 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	歩道橋詳細図 (その1)	番号	1 / 3
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

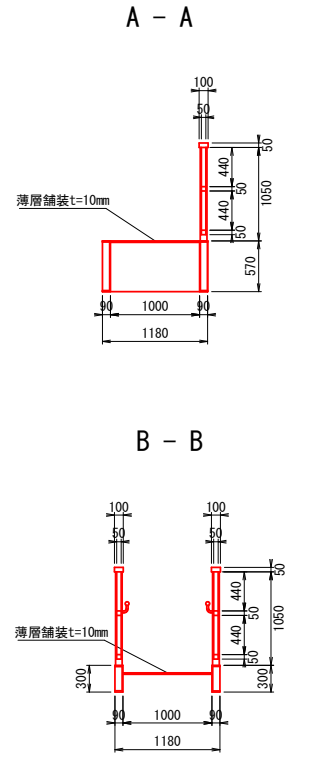
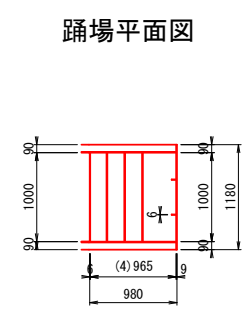
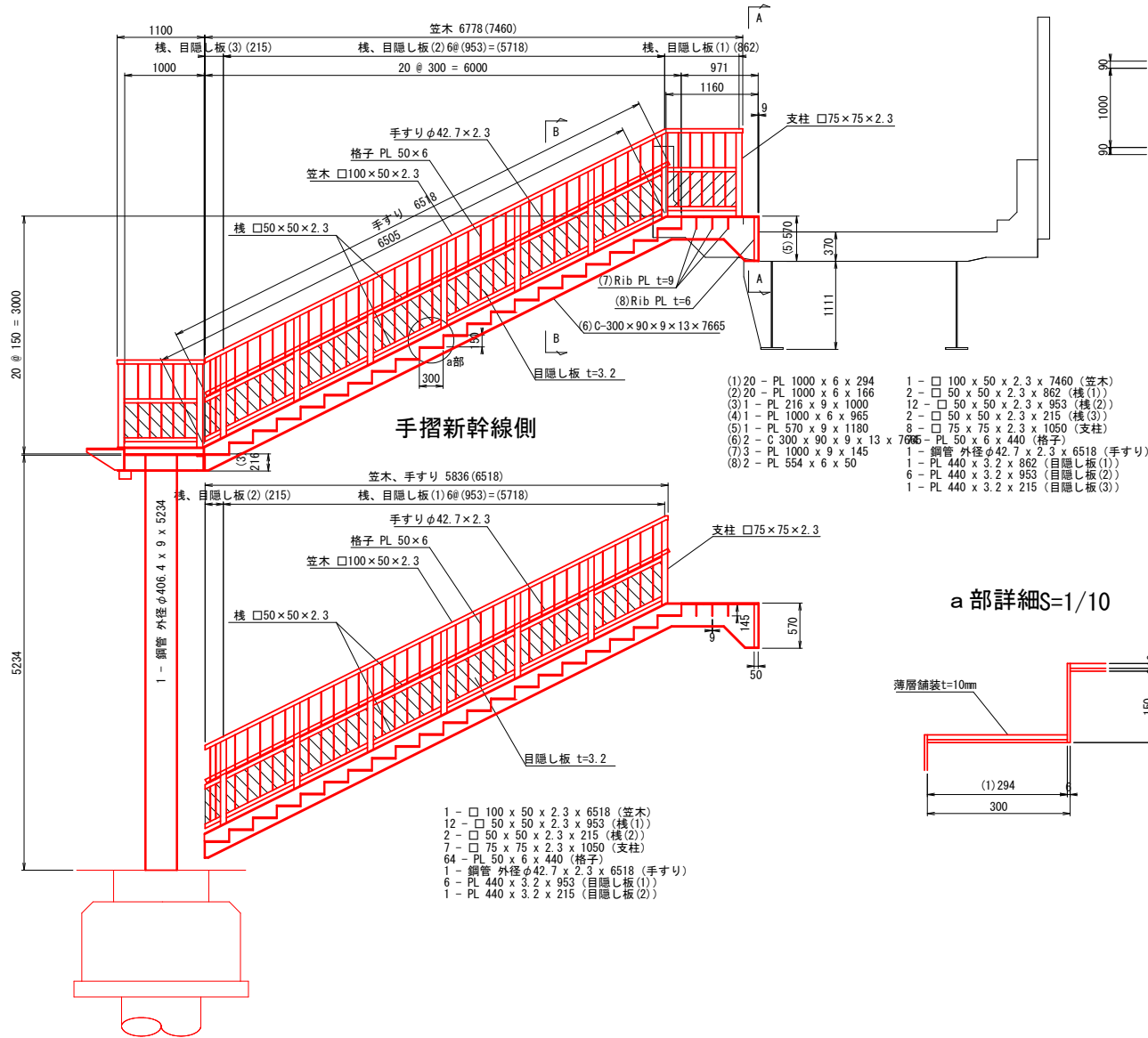


歩道橋詳細図 (その1) S=1/60 (三吉東深津線歩道橋)

階段(1)

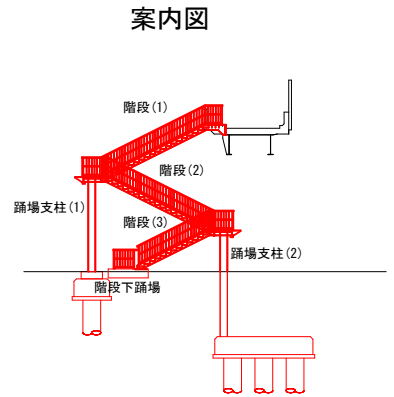
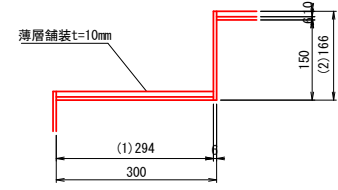
手摺道路側

踊場平面図



- | | |
|---|-----------------------------------|
| (1) 20 - PL 1000 x 6 x 294 | 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 7460 (笠木) |
| (2) 20 - PL 1000 x 6 x 166 | 2 - □ 50 x 50 x 2.3 x 862 (棧(1)) |
| (3) 1 - PL 216 x 9 x 1000 | 12 - □ 50 x 50 x 2.3 x 953 (棧(2)) |
| (4) 1 - PL 1000 x 6 x 965 | 2 - □ 50 x 50 x 2.3 x 215 (棧(3)) |
| (5) 1 - PL 570 x 9 x 1180 | 8 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱) |
| (6) 2 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 7665 - PL 50 x 6 x 440 (格子) | 2 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱) |
| (7) 3 - PL 1000 x 9 x 145 | 1 - 鋼管 外径φ42.7 x 2.3 x 6518 (手すり) |
| (8) 2 - PL 554 x 6 x 50 | 1 - PL 440 x 3.2 x 862 (目隠し板(1)) |
| | 6 - PL 440 x 3.2 x 953 (目隠し板(2)) |
| | 1 - PL 440 x 3.2 x 215 (目隠し板(3)) |

- | |
|-----------------------------------|
| 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 6518 (笠木) |
| 12 - □ 50 x 50 x 2.3 x 953 (棧(1)) |
| 2 - □ 50 x 50 x 2.3 x 215 (棧(2)) |
| 7 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱) |
| 64 - PL 50 x 6 x 440 (格子) |
| 1 - 鋼管 外径φ42.7 x 2.3 x 6518 (手すり) |
| 6 - PL 440 x 3.2 x 953 (目隠し板(1)) |
| 1 - PL 440 x 3.2 x 215 (目隠し板(2)) |



図面番号	4 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	歩道橋詳細図 (その2)	番	2 / 3
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

令和8年度
国補

※ () 内寸法は部材長を示す。

踊場支柱 (1) (2)

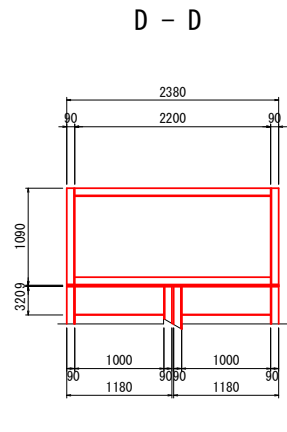
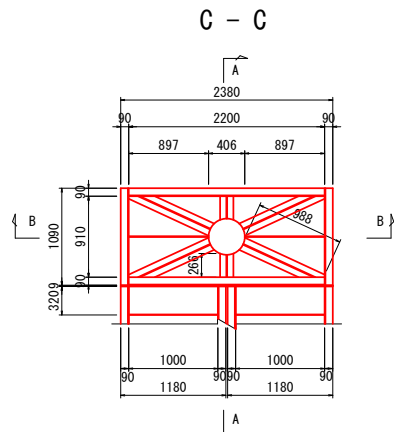
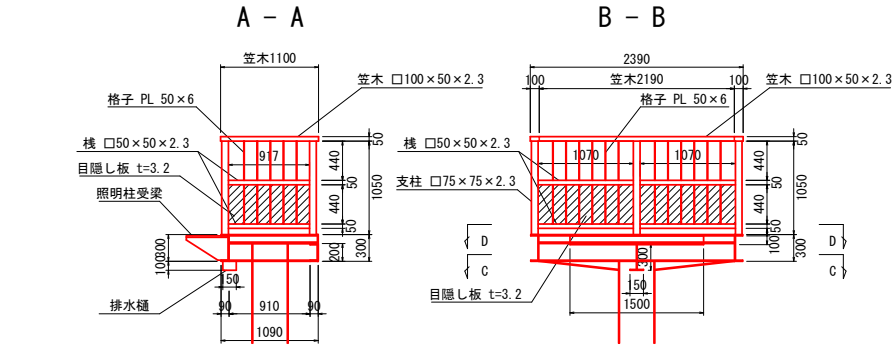
- 2 - □ 100 x 50 x 2.3 x 1100 (笠木)
- 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 2190 (笠木)
- 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 917 (棧)
- 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 1070 (棧)
- 5 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱)
- 44 - PL 50 x 6 x 440 (格子)
- 2 - PL 440 x 3.2 x 917 (目隠し板)
- 2 - PL 440 x 3.2 x 1070 (目隠し板)

歩道橋詳細図 (その2) S=1/60

(三吉東深津線歩道橋)

階段 (2)

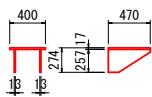
- (1) 21 - PL 1000 x 6 x 294
- (2) 20 - PL 1000 x 6 x 166
- (3) 2 - PL 216 x 9 x 1000
- (4) 2 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 7023
- 2 - □ 100 x 50 x 2.3 x 7002 (笠木)
- 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 169 (棧(1))
- 20 - □ 50 x 50 x 2.3 x 953 (棧(2))
- 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 1243 (棧(3))
- 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 260 (棧(4))
- 14 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱)
- 144 - PL 50 x 6 x 440 (格子)
- 2 - 鋼管 外径φ42.7 x 2.3 x 6852 (手すり)
- 2 - PL 440 x 3.2 x 169 (目隠し板(1))
- 10 - PL 440 x 3.2 x 953 (目隠し板(2))
- 2 - PL 440 x 3.2 x 1243 (目隠し板(3))
- 2 - PL 440 x 3.2 x 260 (目隠し板(4))



- 4 - PL 150 x 9 x 988
- 4 - PL 300 x 9 x 988
- 2 - PL 150 x 9 x 266
- 2 - PL 300 x 9 x 266
- 2 - PL 145 x 9 x 897

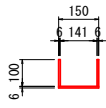
- 1 - PL 1000 x 6 x 2200
- 2 - PL 300 x 9 x 90
- 1 - PL 216 x 9 x 2200
- 2 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 1090
- 1 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 2200
- 1 - C 200 x 90 x 8 x 13.5 x 2200

照明柱受梁



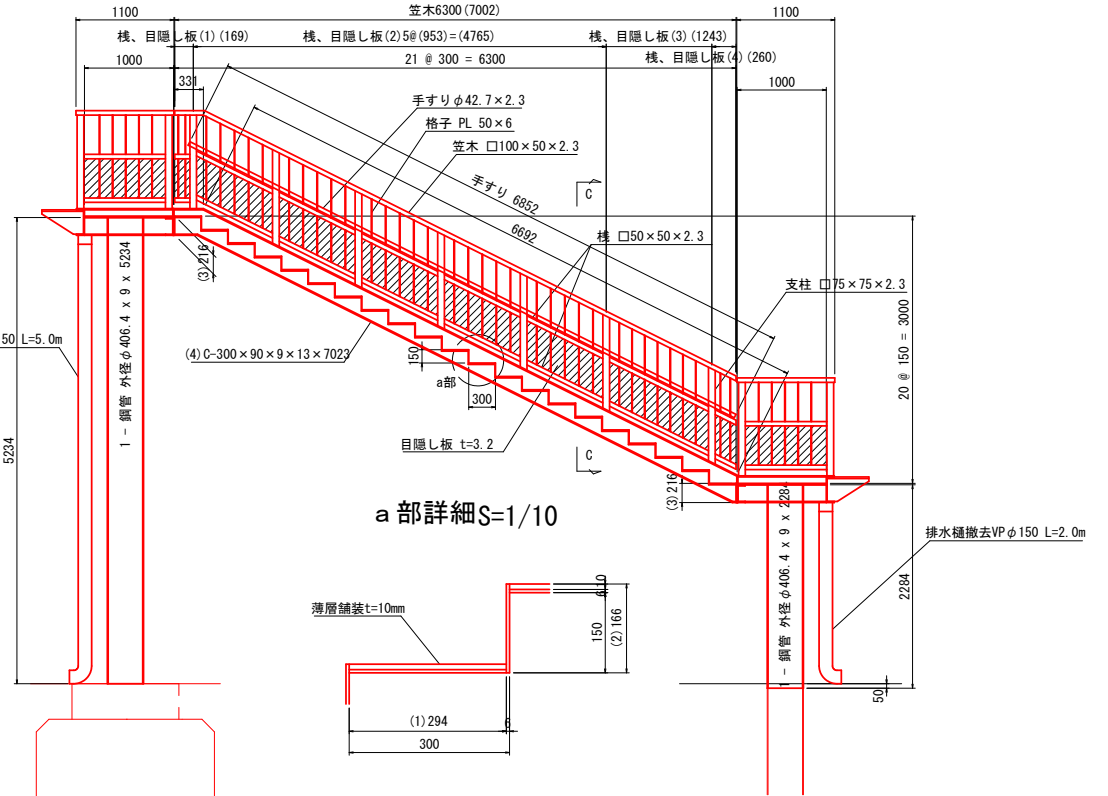
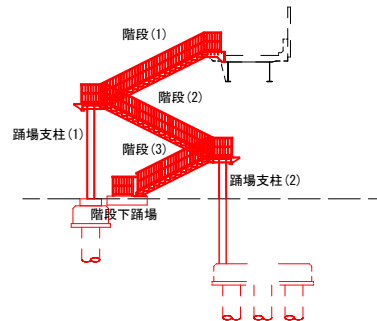
- 2 - PL 257 x 13 x 470
- 1 - PL 470 x 17 x 400

排水樋 S=1/20

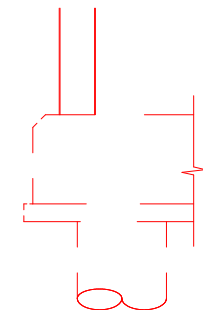
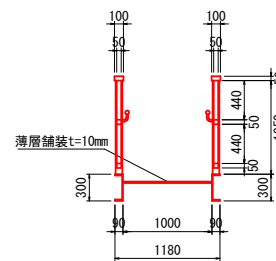


- 2 - PL 100 x 6 x 1500
- 1 - PL 150 x 6 x 1500
- 2 - PL 150 x 6 x 100 (妻部)

案内図



C - C



図面番号	5 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	歩道橋詳細図 (その3)	番号	3 / 3
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目内		
福 山 市			

令和8年度

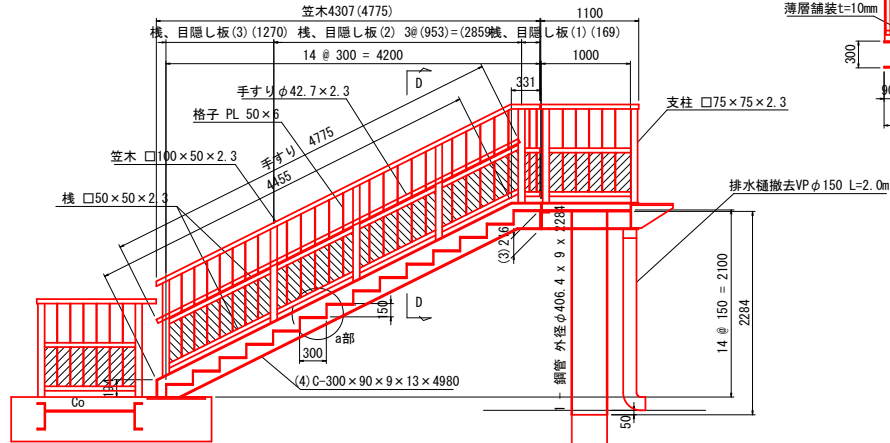
国
補

歩道橋詳細図 (その3) S=1/60 (三吉東深津線歩道橋)

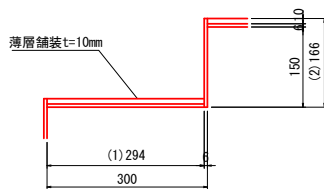
※ () 内寸法は部材長を示す。

階段 (3)

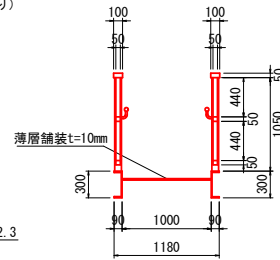
- | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| (1) 14 - PL 1000 x 6 x 294 | 2 - □ 100 x 50 x 2.3 x 4775 (笠木) | 2 - 鋼管 外径φ42.7 x 2.3 x 4775 (手すり) |
| (2) 14 - PL 1000 x 6 x 166 | 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 169 (棧(1)) | 2 - PL 440 x 3.2 x 169 (目隠し板(1)) |
| (3) 2 - PL 216 x 9 x 1000 | 12 - □ 50 x 50 x 2.3 x 983 (棧(2)) | 6 - PL 440 x 3.2 x 983 (目隠し板(2)) |
| (4) 2 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 4980 | 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 1270 (棧(3)) | 2 - PL 440 x 3.2 x 1270 (目隠し板(3)) |
| | 10 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱) | |
| | 96 - PL 50 x 6 x 440 (格子) | |



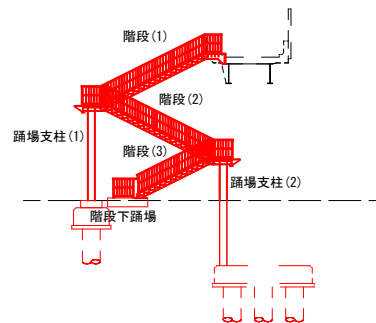
a 部詳細 S=1/10



D - D

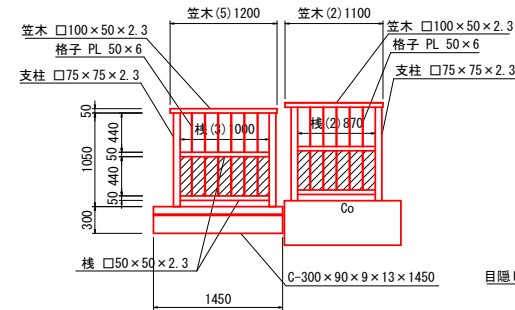


案内図

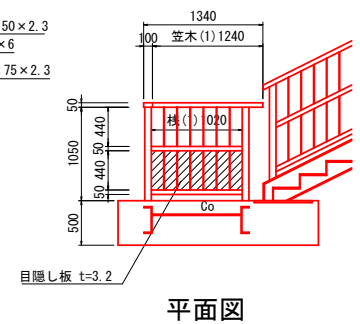


階段下踊場

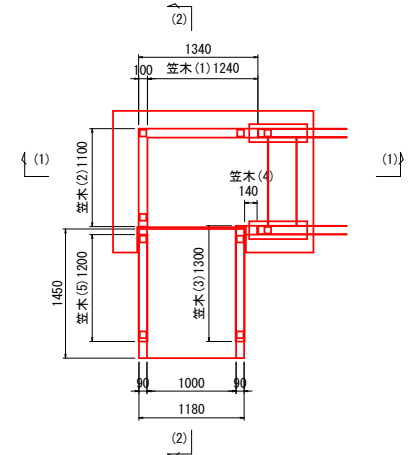
(2) - (2)



(1) - (1)



平面図



- (2) - (2) 部材表
- 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 1240 (笠木(1))
 - 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 1100 (笠木(2))
 - 2 - □ 50 x 50 x 2.3 x 1020 (棧(1))
 - 3 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱)
 - 22 - PL 50 x 6 x 440 (格子)
- (1) - (1) 部材表
- 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 1300 (笠木(3))
 - 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 140 (笠木(4))
 - 1 - □ 100 x 50 x 2.3 x 1200 (笠木(5))
 - 4 - □ 50 x 50 x 2.3 x 1000 (棧(3))
 - 4 - □ 75 x 75 x 2.3 x 1050 (支柱)
 - 24 - PL 50 x 6 x 440 (格子)
- 踊場下踊場 部材表
- 1 - PL 1000 x 6 x 1450
 - 2 - C 300 x 90 x 9 x 13 x 1450
- 目隠し板 (1) 部材表
- 1 - PL 440 x 3.2 x 1020 (目隠し板(1))
 - 1 - PL 440 x 3.2 x 870 (目隠し板(2))
 - 2 - PL 440 x 3.2 x 1000 (目隠し板(3))

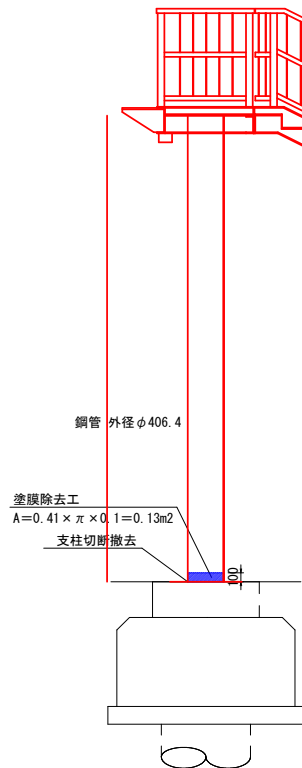
図面番号	6 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	切断部詳細図	番号	11 / 6
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			



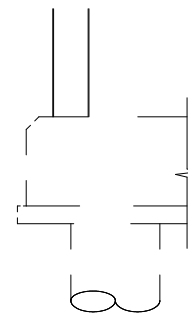
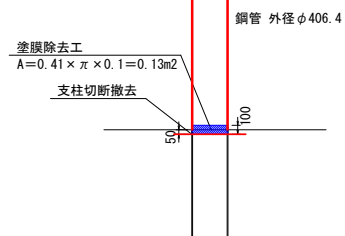
切断部詳細図 S=1/60

(三吉東深津線歩道橋)

踊場支柱(1)



踊場支柱(2)



図面番号	7 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	付帯工図	番号	
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

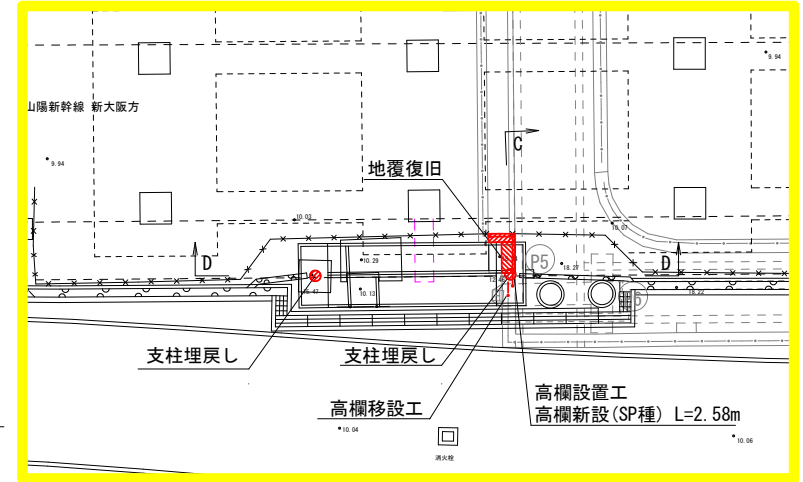
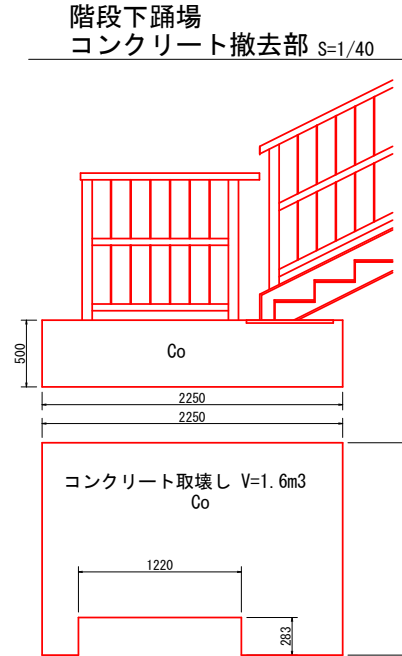
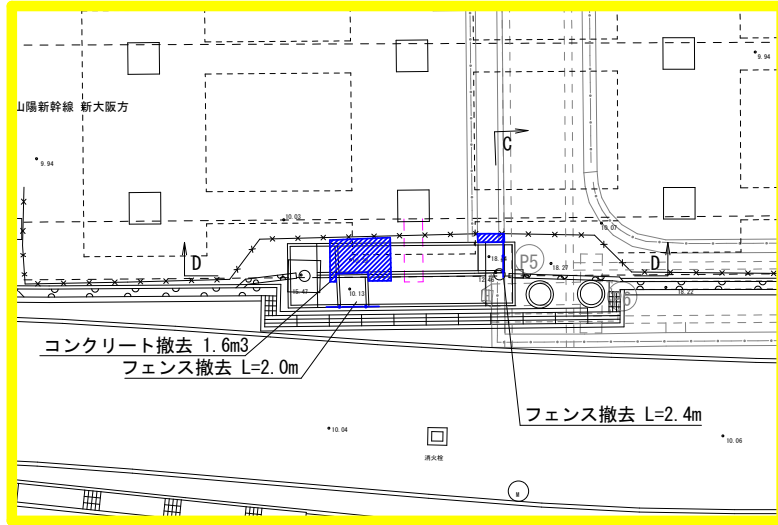
令和8年度
国補

付帯工図 (三吉東深津線歩道橋)

※埋戻しは現地確認の上、施工すること。
※基礎については想定のため施工時に確認すること。

平面図 S=1/200
(撤去)

平面図 S=1/200
(新設)



断面図 S=1/200

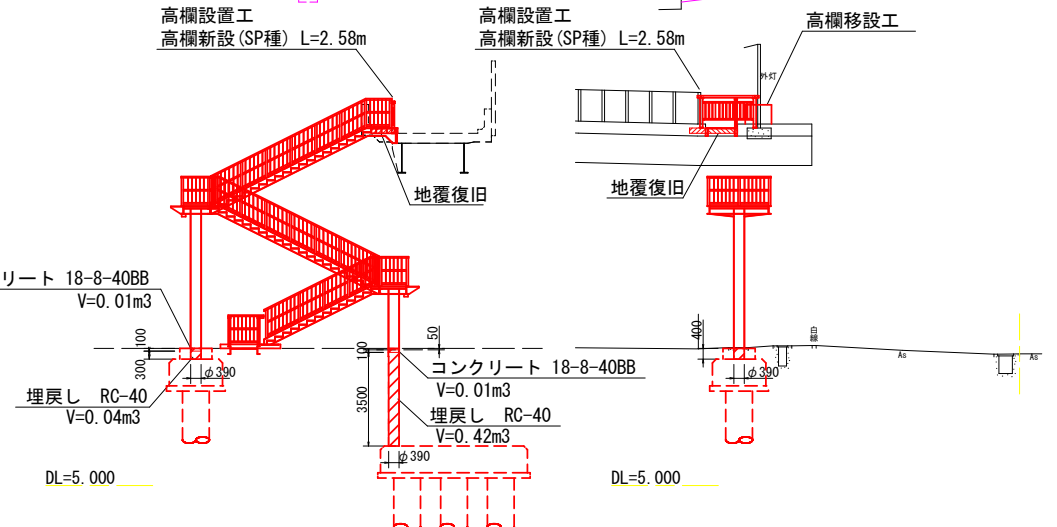
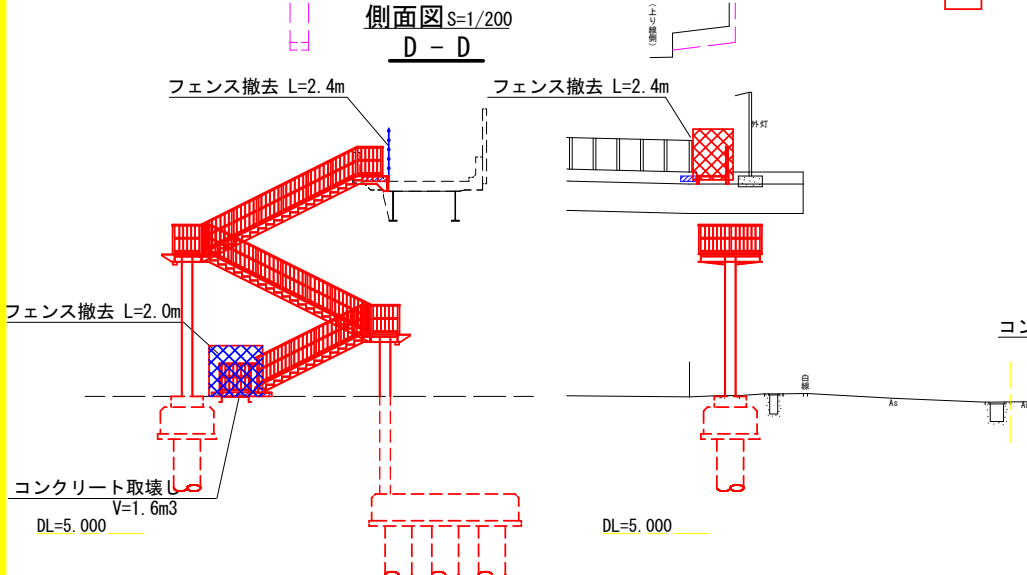
断面図 S=1/200

C - C
上り線 (階段)
GH=9.925
FH=

C - C
上り線 (階段)
GH=9.925
FH=

側面図 S=1/200
D - D

側面図 S=1/200
D - D



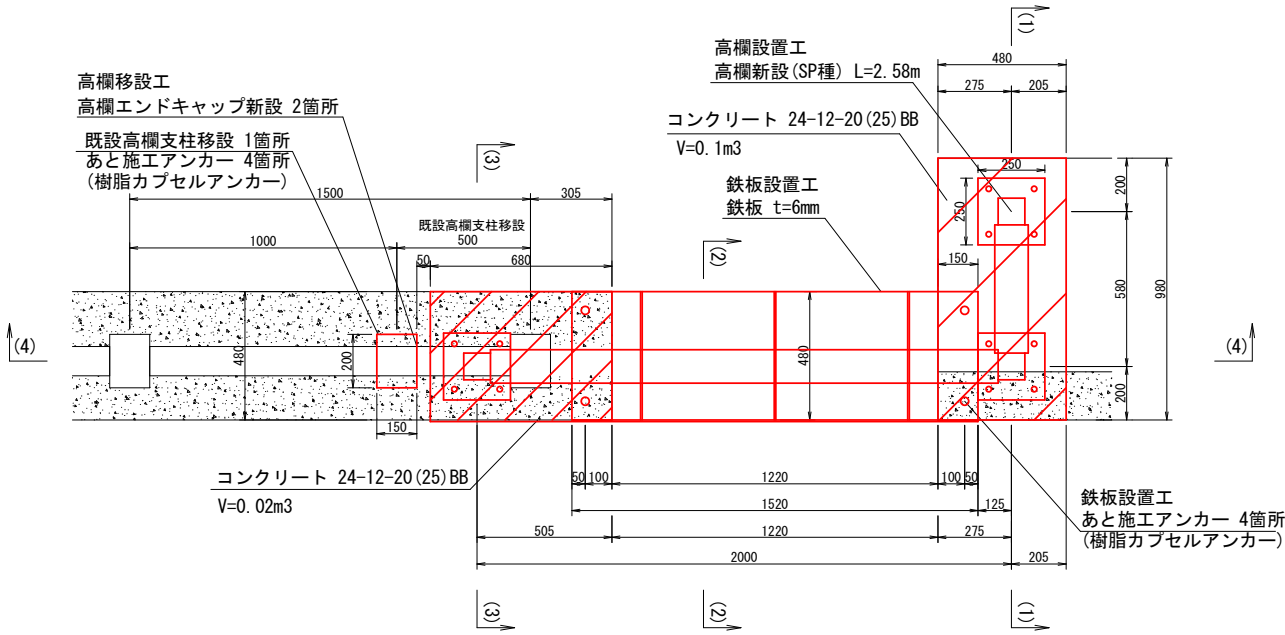
図面番号	8 / 11	縮尺	図示
工種	横断歩道橋撤去工事		
種別	高欄詳細図 (その1)	番号	1 / 4
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			



高欄詳細図 (その1)

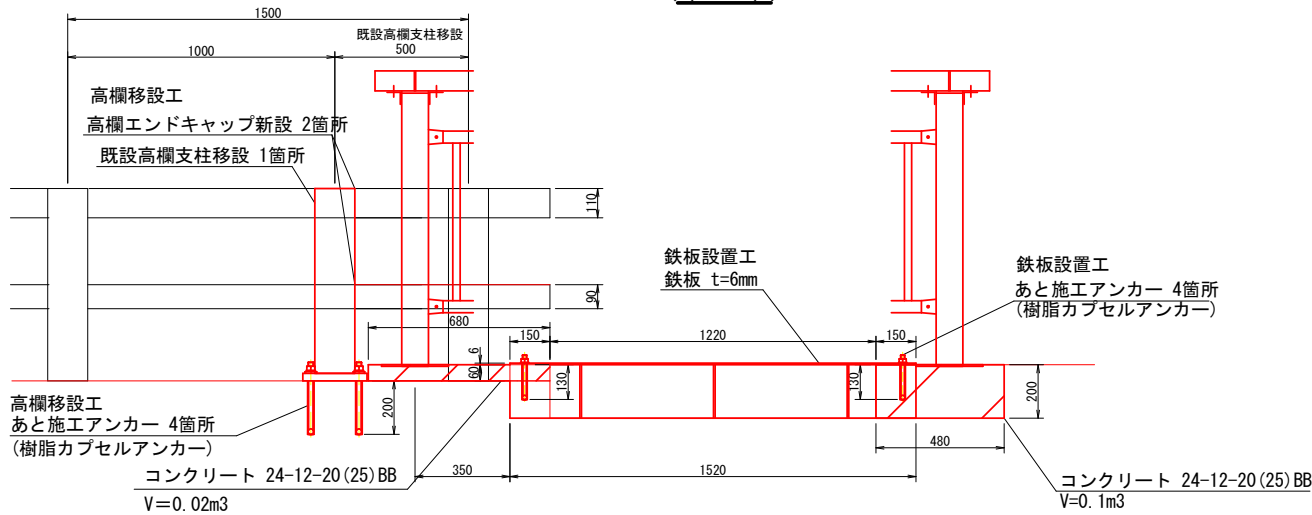
(三吉東深津線歩道橋)

新設詳細図 S=1/20



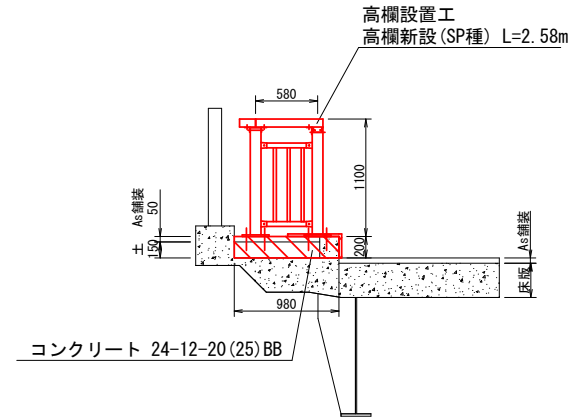
側面図 S=1/20

(4) - (4)

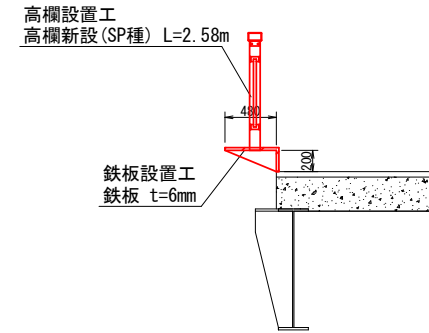


断面図 S=1/50

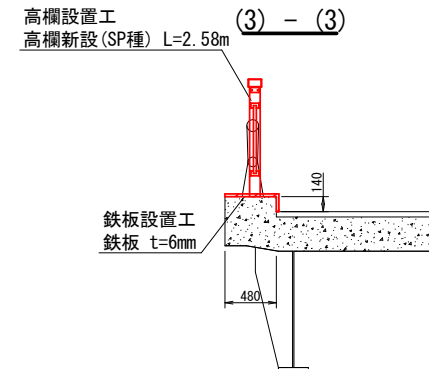
(1) - (1)



(2) - (2)



(3) - (3)



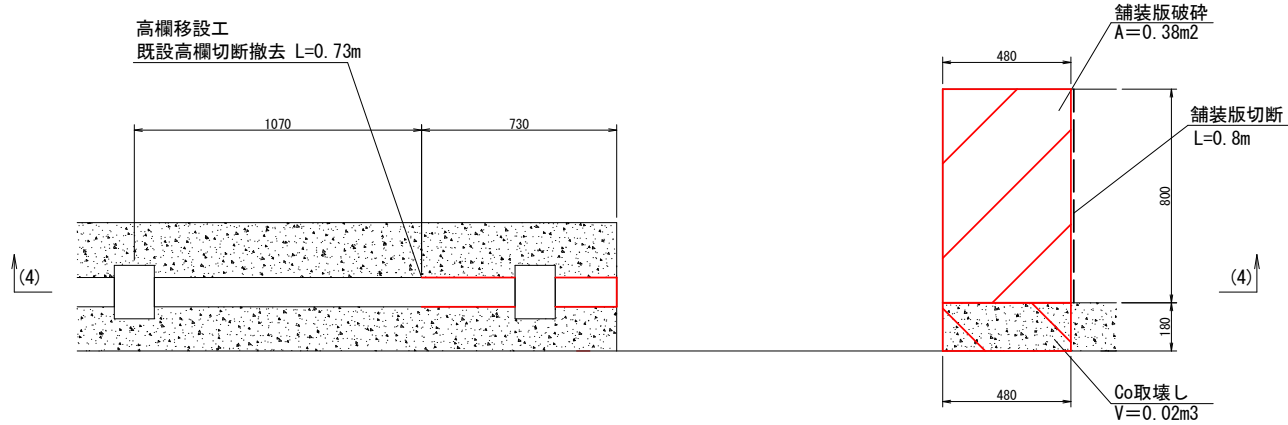
図面番号	9 / 11	縮尺	図示
工種	横断歩道橋撤去工事		
種別	高欄詳細図 (その2)	番号	2 / 4
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

令和8年度
国補

高欄詳細図 (その2)

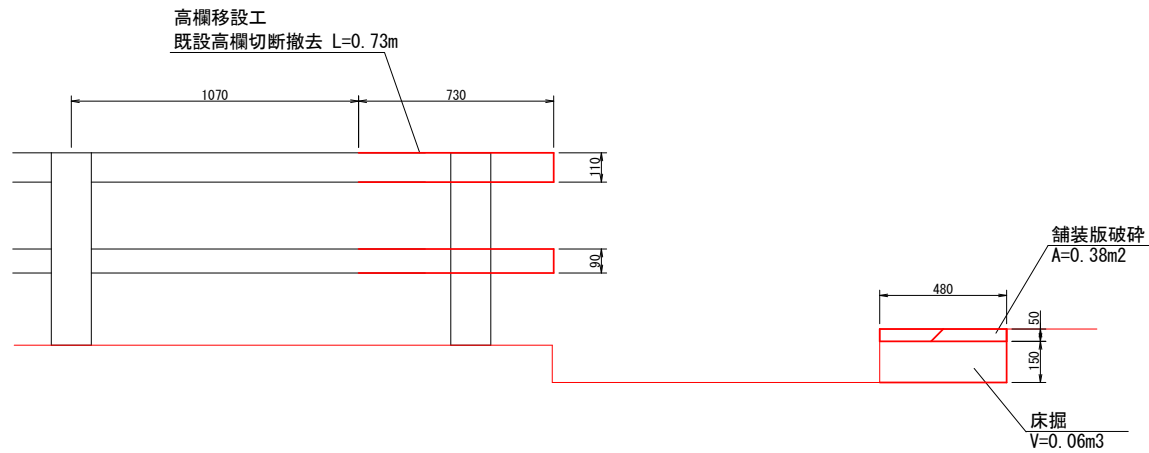
(三吉東深津線歩道橋)

撤去詳細図 S=1/20



側面図 S=1/20

(4) - (4)



図面番号	10 / 11	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事		
種別	高欄詳細図 (その3)	番号	3 / 4
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			



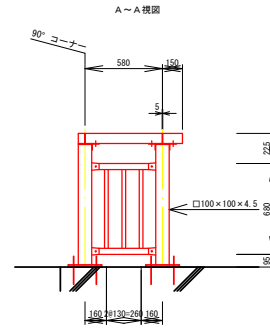
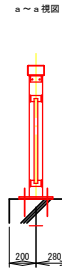
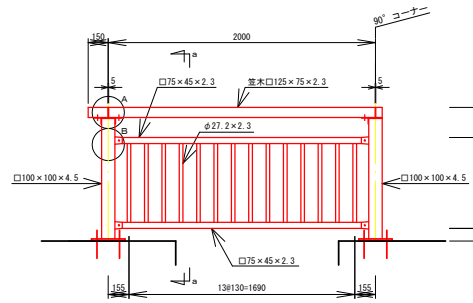
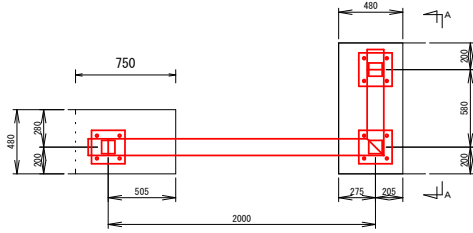
高欄詳細図 (その3)

(三吉東深津線歩道橋)

橋梁歩行者用高欄 (AKG-T11-20 ベースプレート付) 参考図

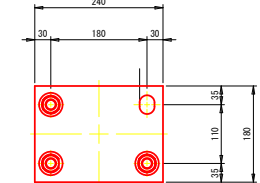
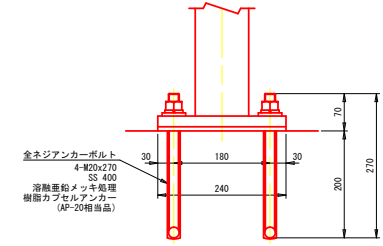
S=1/40

高欄移設工 S=1/40 あと施工アンカー参考図



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のSP種に基づく。
(車両用防護柵ではない。)

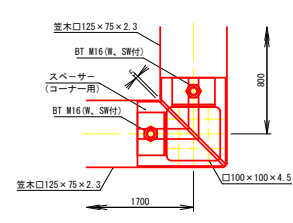
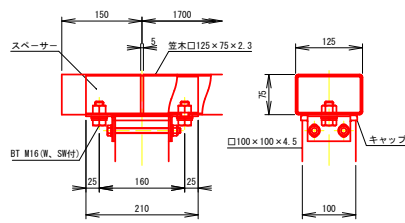
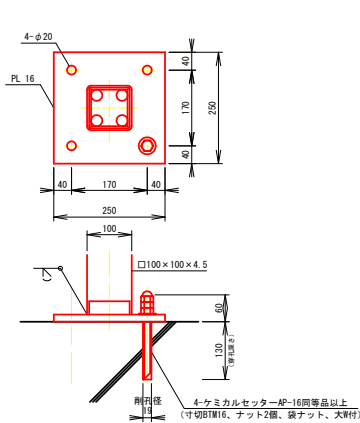
- 備考
1. 外装について
 - ・支柱
 - ・・・溶融亜鉛めっきの上液体塗装
 - ・支柱、筋線
 - ・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・スペーサー (コーナー用)
 - ・・・亜鉛・アルミ、マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・スペーサー
 - ・・・亜鉛・アルミ、マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・ボルト、ナット
 - ・・・溶融亜鉛めっきのみ
 2. ベースプレートの穴径は本図で施工上支障ないか事前に確認を要す。
 3. 配置スパン寸法は現地実測に依り決定とする。



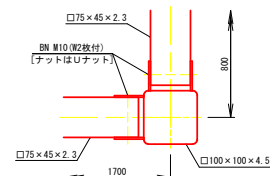
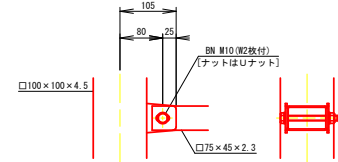
ベースプレート図 S=1:12

A部取付図 S=1:10

90° コーナー部取付図 S=1:10



B部取付図 S=1:5



4-ネジミカルセッターAP-16同等品以上
(寸切時M16、ナット2個、緩ナット、スチール)

図面番号	11 / 11	縮尺	図示
工種	横断歩道橋撤去工事		
種別	高欄詳細図 (その4)	番号	4 / 4
路線名	三吉東深津線歩道橋		
工事箇所	福山市明神町一丁目地内		
福 山 市			

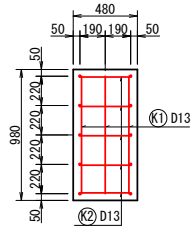


高欄詳細図 (その4) S=1/40

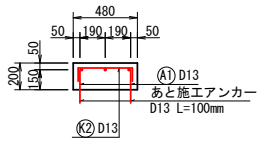
(三吉東深津線歩道橋)

配筋図

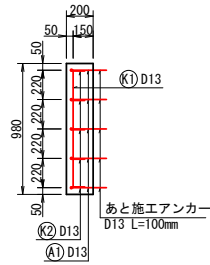
平面図



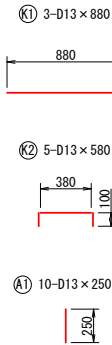
側面図



側面図



配筋加工図



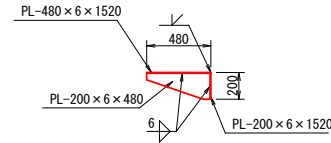
鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
K1	D13	880	3	0.995	0.876	2.6	—
K2	D13	580	5	0.995	0.577	2.9	—
A1	D13	250	10	0.995	0.249	2.5	—
						D13	8.0 kg

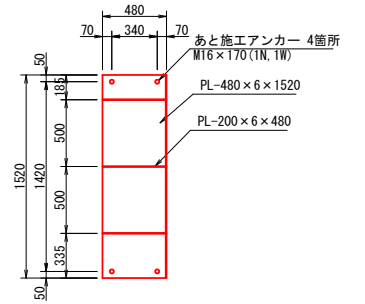
あと施工アンカー 10箇所
D13 L=100mm

鉄板詳細図

側面図



平面図



参 考 图 书

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0006 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,378.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=11		クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)	B=2		DID区間有り

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し

SPK25040412

単第0 -0007 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

1

t 当り

機械構成比: 13.73% 労務構成比: 83.47%

材料構成比: 2.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,566.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

現場取卸

SPK25040151

単第0 -0009 表

機械構成比: 22.27% 労務構成比: 77.73% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,115.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	22.27%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
とび工	33.59%		とび工		RTPC00004 RTPT00004
普通作業員	27.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t吊					

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0010 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0013 表

アスファルト舗装版

障害等有り 舗装版厚4cmを超え10cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 1.79%

労務構成比:

95.96%

材料構成比: 2.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,240.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5~3.7m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.39%		空気圧縮機 [可搬式・エンジン掛] 3.5~3.7m3/min		KTPC00011 KTPT00011
さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級	0.40%		さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級		MTPC00037 MTPT00037
特殊作業員	51.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=5 G=1	アスファルト舗装版 舗装版厚4cmを超え10cm以下 -(全ての費用)		B=2 F=1	障害等有り 積込作業有り	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03%

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)

材料構成比: 8.72%

単第0 -0014 表

1

m3 当り

標準単価:

6,479.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0017 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,317.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0019 表

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離3.5km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 20.25% 労務構成比:

71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,322.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 現場制約あり C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.5km以下(2.5km超)			B=7 人力 D=2 DID区間有り		

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0020 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 36.06%

材料構成比: 63.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,148.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	63.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0021 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0038

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0023 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15%

労務構成比: 95.53%

材料構成比: 2.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

684.28000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

高欄移設工

V0008

単第0 -0027 表

頁0 -0043

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
エンドキャップ 110	1	個			
エンドキャップ 90	1	個			
アンカーボルト ケミカル含む	4	組			
雑材料	20	%			#01
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK25040255

単第0 -0030 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,487.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0032 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	8.500	人			安全ネット設置含む
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	31	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=2	安全ネットを設置する	

横断歩道橋撤去工事（三吉東深津線歩道橋）

数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	計算数量	計上数量	備考
横断歩道橋撤去工事（三吉東深津線歩道橋）							
構造物撤去工							
	横断歩道橋撤去工						夜間施工
		階段撤去工	高所作業車使用	部材	1	1	
		階段撤去工		部材	2	2	
		支柱撤去工		基	2	2	
		階段下踊場撤去工		部材	1	1	
		ラフデレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型)	25t吊, オペレータ付 排1~3, 2011, 2014	日	3	3	
	塗膜除去工						
		塗替塗装	清掃・水洗い	m2	0.26	0.3	図面6 0.13+0.13
		塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	横断歩道橋 時間的制約無	m2	0.26	0.3	図面6 0.13+0.13
		廃材の回収・積込	時間的制約無	m2	0.26	0.3	図面6 0.13+0.13
		塗膜剥離剤	中性型水系剥離剤ECO STRIPPER相当品	kg	0.18	0.2	標準塗布量 0.26×0.7kg/m2
		現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)	t	0.01	0.01	
		現場発生品及び支給品 積み込み・荷卸し	クレーン装置付BT2t積2.9t吊	t	0.01	0.01	
		塗膜くず処分費		式	1	1	
	運搬処理工						
		輸送費	横断歩道橋 運搬距離10km	t	7.48	7.5	図面2
		現場取卸		t	7.48	7.5	図面2
		撤去歩道橋受入費		t	7.48	7.5	図面2
橋梁付属物工							
	支柱埋戻し						
		埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	m3	0.46	0.5	図面7
		再生クラッシュラン	40~0mm	m3	0.55	0.6	図面7
		コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	m3	0.02	0.02	図面7
	構造物取壊し工						
		舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	0.8	0.8	図面9
		舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害等有り 舗装版厚4cmを超え10cm以下	m2	0.38	0.4	図面9
		殻運搬	舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	m3	0.02	0.02	0.38*0.05
		殻処分	アスファルト殻受入費	t	0.05	0.05	0.02*2.35
		構造物とりこわし工	無筋構造物 機械施工	m3	1.6	2	図面7
		構造物とりこわし工	無筋構造物 人力施工	m3	0.02	0.02	図面9
		殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	m3	1.6	2	1.6+0.02
		コンクリート塊受入費	再生工場搬入	t	3.8	4	1.6*2.35
	地覆工						
		床掘り	土砂 現場制約あり	m3	0.06	0.1	図面9
		土砂等運搬	現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離3.5km以下(2.5km超)	m3	0.06	0.1	
		発生土受入費		m3	0.06	0.1	
		コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-20(25)BB 人力打設	m3	0.11	0.1	図面8
		型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	0.24	0.2	図面8
		鉄筋工	SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.008	0.01	図面11
		コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)	削孔深さ30mm以上200mm未満	孔	10	10	図面11
		鉄板設置工		式	1	1	図面8, 11
	橋梁用高欄工						
		高欄設置工	橋梁歩行用高欄 AKG-T11-20	式	1	1	図面8, 9, 10
		高欄移設工		式	1	1	図面8, 9, 10
仮設工							
	防護施設工						
		侵入防止柵撤去・復旧工		式	1	1	参考図
		フェンス撤去		m	4.4	4	図面7 2.4+2.0
	仮設工						
		手摺先行型枠組足場		掛m2	22.3	20	参考図 14.7+7.6

橋梁附属物工

(1) 支柱埋戻し

支柱内径 $\phi 390$ $A=0.39^2 \times \pi \times 1/4 = 0.12m^2$

・ 埋戻し

$V= 0.12 \times 3.50 = 0.42 \text{ m}^3$

$V= 0.12 \times 0.30 = 0.04 \text{ m}^3$

合 計 0.46 m3

・ RC-40 ロス率

$V= 0.46 \times 1.2 = 0.55 \text{ m}^3$

・ コンクリート 18-8-40BB

$V= 0.12 \times 0.10 = 0.01 \text{ m}^3$

$V= 0.12 \times 0.10 = 0.01 \text{ m}^3$

合 計 0.02 m3

(2) 構造物取壊し工

・ 舗装版切断

$L= 0.8 = 0.8 \text{ m}$

・ 舗装版破碎

$A= 0.8 \times 0.48 = 0.38 \text{ m}^2$

・ Asガラ運搬・処分

$V= 0.38 \times 0.05 = 0.02 \text{ m}^3$

$W= 0.02 \times 2.35 = 0.05 \text{ t}$

・ 階段下踊場コンクリート撤去

構造物とりこわし (無筋構造物 機械施工)

$A= 2.25 \times 1.59 - 1.22 \times 0.283 = 3.2 \text{ m}^2$

$V= 3.2 \times 0.50 = 1.6 \text{ m}^3$

・ Co縁石撤去

構造物とりこわし (無筋構造物 人力施工)

$V= 0.48 \times 0.18 \times 0.2 = 0.02 \text{ m}^3$

・ Coガラ運搬・処分

$V= 1.6 + 0.02 = 1.6 \text{ m}^3$

$W= 1.6 \times 2.35 = 3.8 \text{ t}$

(3)地覆工

- ・ 床堀

$$V = 0.80 \times 0.48 \times 0.15 = 0.06 \text{ m}^3$$

- ・ 土砂運搬・処分

$$V = 0.06 = 0.06 \text{ m}^3$$

- ・ コンクリート 24-12-20(25)BB

$$V = 0.98 \times 0.48 \times 0.2 = 0.09 \text{ m}^3$$

$$V = 0.68 \times 0.48 \times 0.06 = 0.02 \text{ m}^3$$

$$\text{合 計} = 0.11 \text{ m}^3$$

- ・ 型枠

$$A = 0.48 \times 0.2 = 0.10 \text{ m}^2$$

$$A = (0.68 + 0.48) \times 2 \times 0.06 = 0.14 \text{ m}^2$$

$$\text{合 計} = 0.24 \text{ m}^2$$

- ・ 鉄筋工

$$D13 \quad W = 8.0 \text{ kg}$$

$$= 0.008 \text{ t}$$

- ・ コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)

$$\text{削孔深さ30mm以上200mm未満} \quad N = 10 \text{ 孔}$$

- ・ 鉄板設置工

$$1 \text{ 式}$$

(4)橋梁用高欄工

- ・ 高欄設置工 (橋梁歩行用高欄 AKG-T11-20) 1 式

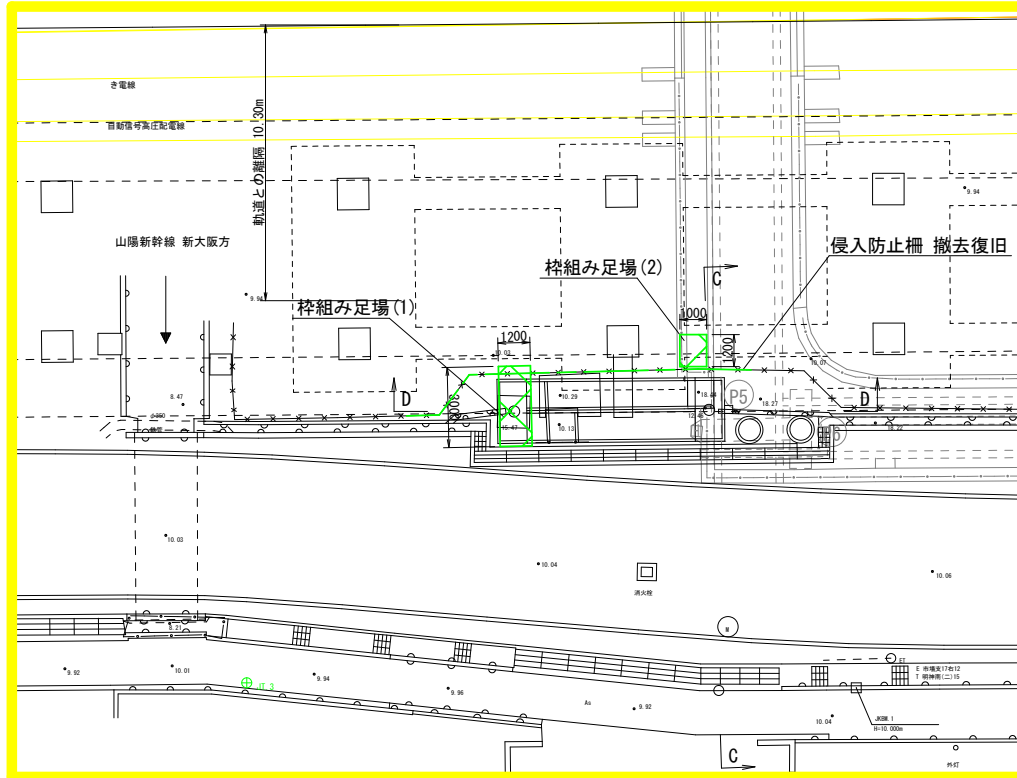
- ・ 高欄移設工 1 式

図面番号	縮尺	図示
工程	横断歩道橋撤去工事	
種別	仮設・足場計画参考図	番号
路線名	三吉東深津線歩道橋	
工事箇所	福山市明神町一丁目地内	
福 山 市		

令和8年度
国補

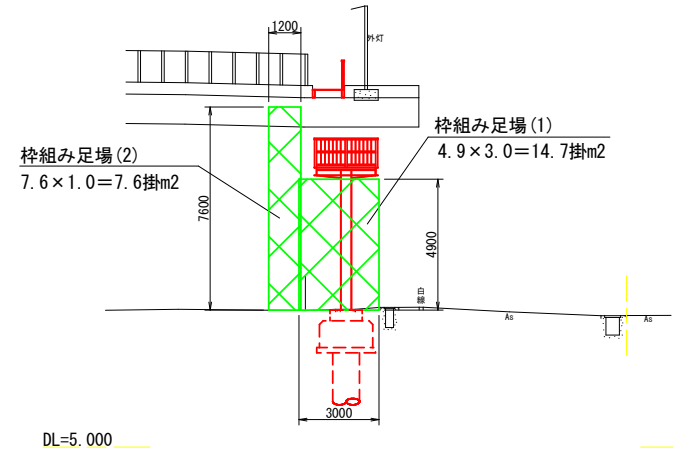
仮設・足場計画参考図 (三吉東深津線歩道橋)

平面図 S=1/200



断面図 S=1/200

C - C
上り線 (階段)
GH=9.925
FH=



側面図 S=1/200

D - D

